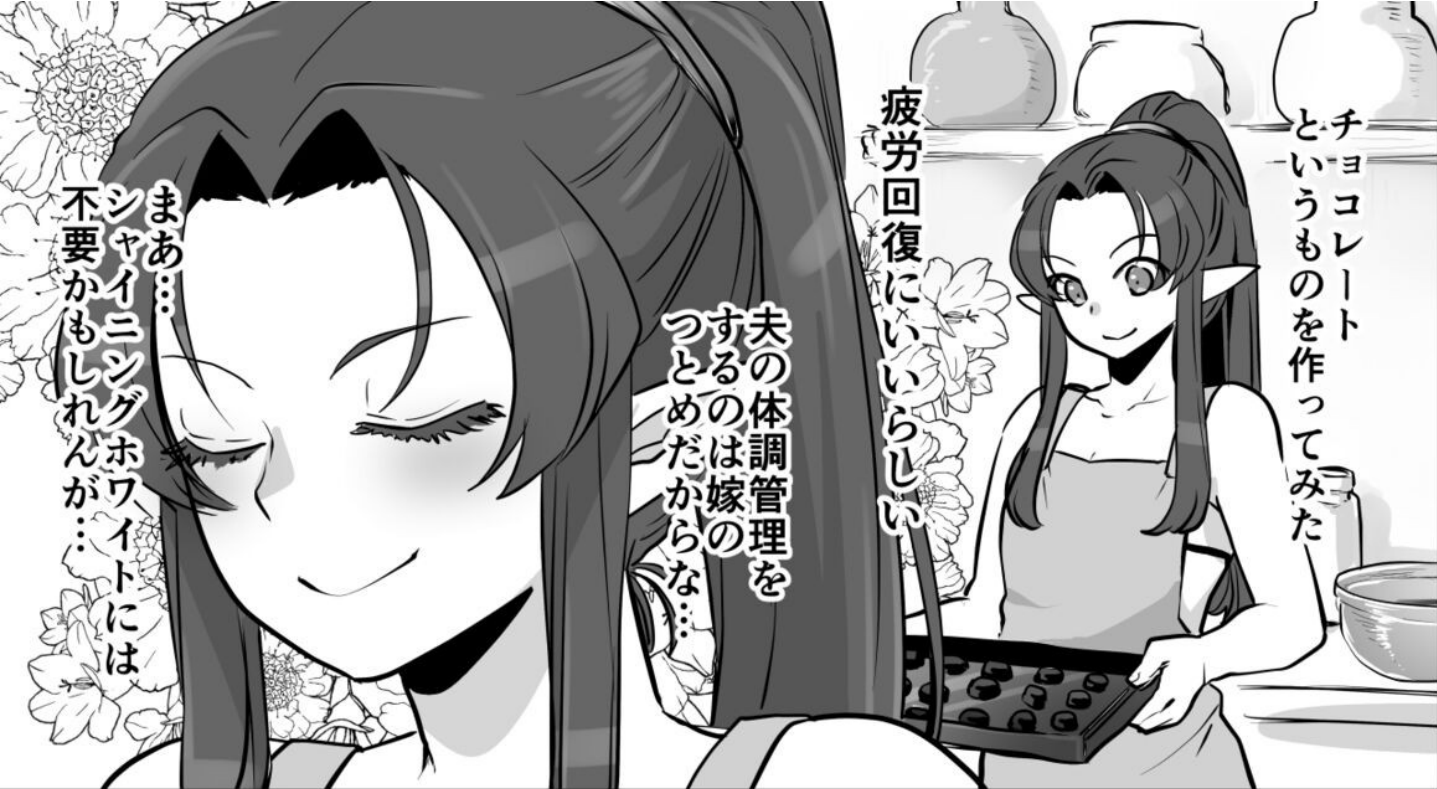
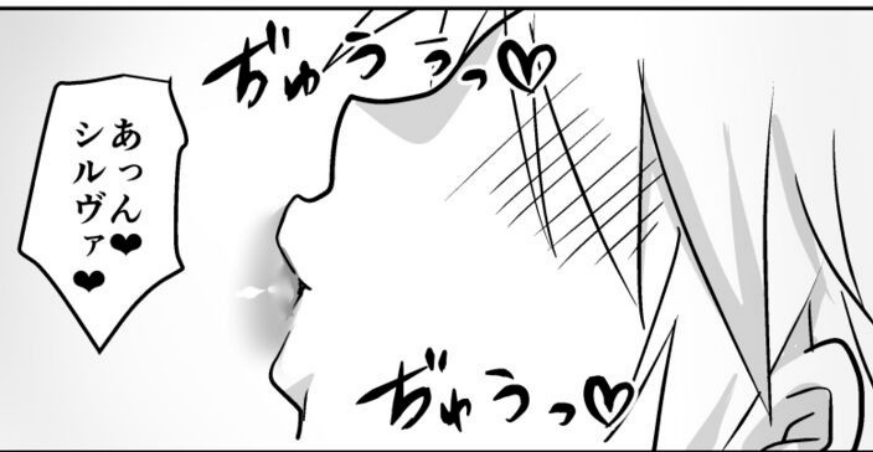








ここ…
苦しそうだな
スッキリさせて
やろう

すっかり
大きくなって

ひゃあっ

ん…っ
すぐに父上の様に
立派になるな

息子のこの
可愛いちんぽを
気持ちよくして
あげたい♡

ちんぽしやぶりたい♡
だが流石に
実の息子のちんぽを
しやぶるわけには…

ああ…可愛い♡
なんて愛しい♡

ままうえ♡
ちゅこちゅこ
きもちいい♡
もっとしてえ♡



私には
責任がある...



きよ、今日だけ...
今日だけ特別だ...

もっと気持ち良く
してやるからな♡



あっあっ
あっあっ♡

おちんちん
溶けちゃう♡

この可愛い
ちんぽの熱を
治めるとい
う責任が♡

決して
シルヴァのちんぽを
しゃぶりたいだけな
わけではない...



た...たぶんアレだ
これが親の愛というやつだ

子供のためになんでも
してあげたいという気持ちだ

んっ♡



私も立派な親に
なったのだ...♡

はー♡

どっ♡

どっ♡

んっ♡

んっ♡



はま♡

ままうえ♡
も...もっ♡

ん♡
仕方ないな♡

ちゅぽ♡
ちゅぽ♡

んっ♡
んっ♡

チムンツールの
よみに溶けついで
ダークナイトの
貞操観念であった